

国の「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』募集要項

国による「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』の申請を希望する学生は、「申請の手引き」をよく読み、支援対象者の要件にあてはまる場合、以下のとおり申請をしてください。

1 対象者

学部、大学院に所属する学生（留学生を含む）で、「申請の手引き」P5 支給対象者の要件にすべて当てはまる者

※6月10日(水)締切の第1次募集に申請し、すでに給付金が振り込まれた学生の再度の申請は認めません。ただし、給付額10万円を給付された学生で、その後、住民税非課税世帯であることが証明できる場合は、給付額10万円を改めて申請できます。(3 申請方法 ①-(10)参照)

2 給付額等

- ①給付額 (1)住民税非課税世帯の学生 20万円
(2)上記以外の学生 10万円

②給付方法 日本学生支援機構から届出振込口座へ振込

※採用の可否は、振り込みをもって、決定通知に代えます。

3 申請方法

①提出書類

必要書類の作成に当たっては、「申請の手引き」P7を熟読の上、以下の(1)～(6)、(9)～(11)を提出してください。【留学生は(1)～(5)及び(7)、(8)、(11)】

(1) 学生支援緊急給付金申請書（様式1）【国指定様式】

【留意事項】

※多子世帯、ひとり親世帯の場合は、「申請書【国指定様式】の申し送り事項欄」に記載してください。

※家庭からの追加支援が期待できない理由を「申請書【国指定様式】の申し送り事項欄」に記載してください。

(2) 学生支援緊急給付金を受けるための要件に係る誓約書(様式2)【国指定様式】

(3) 学生支援緊急給付金の申請に係る確認書【日本大学指定様式】

(4) 自宅外を証明する証明書

【留意事項】

※自宅生で家庭から学費等の援助を受けていない学生(証明書を添付できない学生)は、「申請に係る確認書【大学様式】」の②に状況を具体的に記載してください。

(5) アルバイトの収入がわかる証明書

【留意事項】

※2年生以上はアルバイト先からの給与明細（2か月分で減少がわかるもの）を提出してください。

※1年生は、得られるはずであった収入が得られなくなった旨を「申請書【国指定様式(様式1)】の申し送り事項欄」に記載してください。

※原則、前月比50%以上減少していることが要件ですが、段階的にアルバイト収入が減少することも考えられることから、前々月から50%以上減少した学生についても、申請を認めます。

(6) 奨学金の証明書

【留意事項】

※申込み中またはこれから奨学金を申請する学生は、「学生支援緊急給付金の申請に係る確認書【大学様式】」に申告してください。

※給付奨学金・貸与奨学金のいずれも活用していない場合は、原則1か月以内に申請する必要があります。

(留学生のみ)

(7) 仕送り額を証明するもの

(8) 扶養者の年収が確認できる書類

(該当者のみ)

(9) 父母両方あるいはひとり親の住民税非課税証明書

(10) 国の「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」2次募集申請（非課税世帯追加申請）について（日本大学指定様式）

(全員)

(11) 提出書類チェックリスト（日本大学指定様式）

②提出先 〒101-8360

東京都千代田区神田三崎町1-3-2

日本大学経済学部学生課

③提出締切日 令和2年7月17日（金）必着

④提出方法 郵送（レターパックライト）のみ

品名欄に「国の緊急給付金 申請書類在中」と必ず記載してください。

4 選考及び推薦

大学で要件を審査し、大学に割り振られた推薦枠内で日本学生支援機構へ推薦する。（※要件を満たしたすべての学生が採用されるとは限りません）

5 お問い合わせ先

日本大学経済学部学生課 TEL 03（3219）3346

以上